学校番号	１０４

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	時事英語研究	3	3	Q:Skills for Success Listening and Speaking 2 Third Edition (OXFORD)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・時事英語研究の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能を使ってより高度な内容を扱う授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・使用教材は､バランスよくあらゆる角度から英語の力が身につくテキストです｡リスニングの活動では様々な学問分野がテーマになっています。しっかりリスニング力を身につけましょう。
・UNIT 毎のテーマに沿って、話したり、読んだり、聞いたりする活動を行った後、プレゼンテーションの原稿を英語で書いて発表したり、関連するテーマについて英作文を書いたりします。各テーマに興味を持ち、定められた分量で、英語による適切な表現ができるようになりましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。 ・自然な速さで標準的な発音で話される様々な分野のレクチャーやディスカッションの要点を理解することができる。	・小説などを読み、背景を踏まえ事実関係だけでなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。 ・300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを、聞いたり読んだりしたことを参考に、基本的な語句や文でわかりやすく話して伝え合うことができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを話して伝える際に、発表のときに必要な表現などの知識を活用することができる。 ・身近なトピックや出来事について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	・興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎ語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・自分のよく知っているトピックに関して、参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

1 学期	Unit1 Unit2	聞くこと	a: トレンドと一時的な熱狂の違いや「色」の果たす役割についての会話や講義を聞いて理解することができる。 b: 本文中の会話や講義を聞いて質問に答えることができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。 授業の取りくみ	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 本文中に出てきた表現や内容、文法事項を理解することができる。 b: 本文に関する質問に答えることができる。 c: 本文の内容を、自分の経験に照らし合わせながら理解しようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （発表）	a: 正しい発音やイントネーションで分かりやすく話すことができる。 b: トレンドと一時的な熱狂の違いや「色」の果たす役割を理解し、自分の考えを話すことができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現、または発表しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況 ・発表の取組状況
		書くこと	a: 本文に出てきた語彙や表現、内容に即した表現を適宜用いて、まとめることができる。 b: グループでトレンドについての調査を行い、その結果をまとめて発表するための原稿を仕上げる。 c: 発表に向けての調べ学習や、グループでの役割を積極的に果たそうとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
	中間考査			
	Unit 3	聞くこと	a: 社会的礼儀作法やエチケットに関する会話や講義を聞いて理解することができる。 b: 本文中の会話や講義を聞いて質問に答えることができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 本文中に出てきた表現や内容、文法事項を理解することができる。 b: 本文に関する質問に答えることができる。 c: 本文の内容を、自分の経験に照らし合わせながら理解しようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 正しい発音やイントネーションで分かりやすく話すことができる。 b: 社会的礼儀作法やエチケットに関して自分の考えを話すことができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況 ・発表の取組状況
		書くこと	a: 本文に出てきた語彙や表現、内容に即した表現を適宜用いて、まとめることができる。 b: 社会的礼儀作法やマナー、エチケットに関して自分の考えを述べるための原稿を仕上げる。 c:　発表に向けての調べ学習を主体的に行い、適切な表現を用いて分かりやすく他者に伝えられるよう工夫している。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
		書くこと	a: 助動詞＋be＋過去分詞, It seems that …を用いた文を理解できる。 b: 日英の語順の違いやディスコースマーカーを理解し, その知識を役立てて英語を書くことができる。 c: 読み手に配慮しながら，主体的・自律的に題材内容に関連した自分の考えを書いて伝えようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
2 学期			期末考査	
	Unit4 Unit 5	聞くこと	a: テクノロジーが生活に及ぼす影響や家族の役割や意義についての会話や講義を聞いて理解することができる。 b: 本文中の会話や講義を聞いて質問に答えることができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 本文中に出てきた表現や内容、文法事項を理解することができる。 b: 本文に関する質問に答えることができる。 c: 本文の内容を、自分の経験に照らし合わせながら理解しようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出

		話すこと (やりとり)	a: 正しい発音やイントネーションで分かりやすく話すことができる。 b: テクノロジーの功罪や「色」の果たす役割、また家族の意義を理解し、自分の考えを話すことができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況 ・発表の取組状況
		書くこと	a: 本文に出てきた語彙や表現、内容に即した表現を適宜用いて、まとめることができる。 b: テクノロジーの功罪や家族の意義について自分の考えを述べるための原稿を仕上げる。 c: 主体的･自律的に題材内容に関連した自分の考えを書いて伝えようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
	中間考査			
	Unit6 Unit7	聞くこと	a: 様々なゲームの教育的効果や極限状況での人々の生活に関する会話や講義を聞き理解することができる。 b: 本文中の会話や講義を聞いて質問に答えることができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 本文中に出てきた表現や内容、文法事項を理解することができる。 b: 本文に関する質問に答えることができる。 c: 本文の内容を、自分の経験に照らし合わせながら理解しようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと (やりとり)	a: 正しい発音やイントネーションで分かりやすく話すことができる。 b: ゲームが単なる遊びではなく、様々な訓練や技術の養成につながることを理解し、自分の考えを話すことができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。:	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況 ・発表の取組状況
		書くこと	a: 本文に出てきた語彙や表現、内容に即した表現を適宜用いて、まとめることができる。 b: ゲームの教育的効果や極限状態での生活に関して自分の考えを述べるための原稿を仕上げる。 c: 主体的･自律的に題材内容に関連した自分の考えを書いて伝えようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
	期末考査			
3学期	Unit8	聞くこと	a: 衛生や清潔に関する会話や講義を聞き、理解することができる。 b: 本文中の会話や講義を聞いて質問に答えることができる。 c: 音声に注意を向け、文章の内容を聞いて理解しようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 本文中に出てきた表現や内容、文法事項を理解することができる。 b: 本文に関する質問に答えることができる。 c: 本文の内容を、自分の経験に照らし合わせながら理解しようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと (やりとり)	a: 正しい発音やイントネーションで分かりやすく話すことができる。 b: 衛生や清潔に関する事柄を理解し、自分の考えを話すことができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワーク，グループワークでの活動状況 ・発表の取組状況
		書くこと	a: 本文に出てきた語彙や表現、内容に即した表現を適宜用いて、まとめることができる。 b: 衛生や清潔に関して自分の考えを述べるための原稿を仕上げる。 c: 主体的･自律的に題材内容に関連した自分の考えを書いて伝えようとしている。	・授業の取りくみ ・定期考査 ・課題の提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度